同軸用 SPD
Coax Guard
Model: CX-E-ECS

取 扱 説 明 書

株式会社サンコーシヤ

１．機能・特徴

本製品は、同軸ケーブルにより接続されたカメラ、アンテナ等の機器を、雷サージ等の異常電圧から保護するための保安器です。

本製品の保護性能は、国土交通省公共建築工事標準仕様書に準拠しております。また、アース切替方式を採用し、アース端子・外部導体・本体ケースの接続方法を選択して使用することができます。

２．仕様

項目	性能	備考
コネクタ形状	BNC	LINE および EQUIP
周波数帯域	DC～30MHz	
インピーダンス	50Ω・75Ω	
最大連続使用電圧 Uc	DC58V	中心導体-外部導体間
定格電流	1A	
電圧防護レベル	500V 以下	1.2/50μs10kV
インパルス耐久性	8/20μs 10kA	カテゴリーC2
	10/350μs 5kA	カテゴリーD1 （アース切替ねじ S1,S2 接続時未対応）
質量	約 125g	

３．添付品

●取扱説明書（本書） …… 1 部

４．外観および寸法

本製品の外観図を図１に示します。

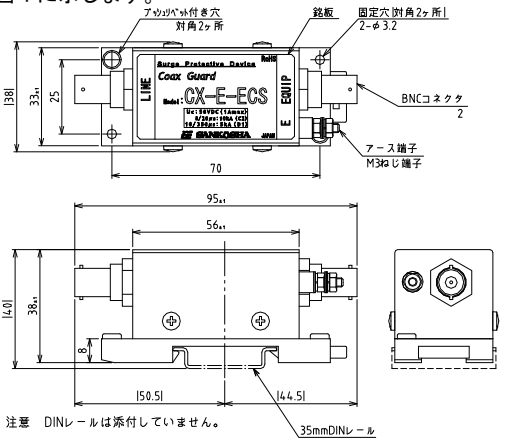


図１ 外観図

５．接続および取付方法

本製品の接続および取付は次の順序に従って操作して下さい。（図１および実物参照）

（１）本製品を DIN レールへ取り付けてください。

（２）本製品と保護対象機器を接続する同軸ケーブルを別途ご用意頂き、本製品の EQUIP コネクタと保護対象機器を接続します。

（３）本製品の LINE コネクタに、現在ご使用中の同軸ケーブルを接続します。

（４）本製品のアース端子（E 端子）を接地へ接続します。

（アース端子締め付けトルク　推奨 0.40N･m　最大 0.50 N･m）

注意

●本製品のアース端子を接地へ接続しないと保安器としての機能を果たさないため、必ず接続して下さい。

●DIN レールを使用しない場合は、本体の固定穴を利用し２ヶ所を固定してください。固定ねじは、木ねじの場合は呼び径 2.7、メートルねじの場合は M3 を使用してください。本製品の固定穴部の厚みは 8mm となります。

●接地へ接続するアース線、固定ねじおよび DIN レールについては、本製品に添付しておりませんので取扱店にて別途ご購入下さい。

●アース端子の締め付けトルクは最大 0.50N･m としてください。破損の原因となります。

６．アース切替方式

本製品はアース切替方式を採用しており、同軸ケーブルを使用するあらゆる回線に適用できます。アース切り替えの際は、下記内容を確認いただき用途に合わせてご利用ください。

図２にアース切替端子（Ground Select Screw）とアース切替ねじ収納箇所を示します。

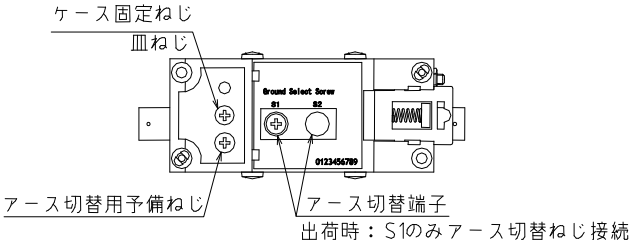
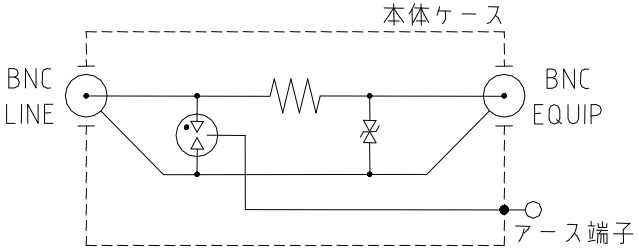


図２　本体裏面アース切替箇所

アース切替は下記３種の設定が可能となっております。

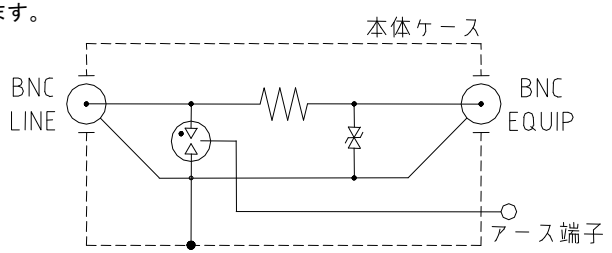
●S1 にアース切替ねじが接続されている場合

本体ケースがアース端子と共通になっています。カメラ等の平衡回線の場合に、本体ケースが接地等と接触しても信号に影響を与えません。（出荷時状態）



●S2 にアース切替ねじが接続されている場合

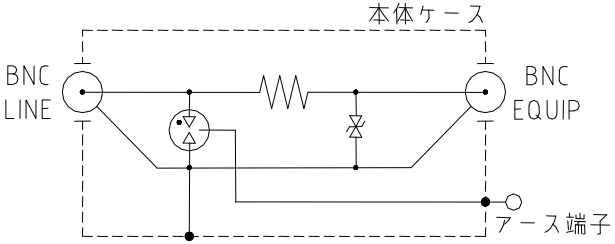
同軸の外部導体が本体ケースと共通になっており、同軸のシールド効果を生かしたまま保護が可能です。アース端子を別に設けていますので、サージ電流を確実に接地へ放流することができます。



●S1 と S2 にアース切替ねじが接続されている場合

同軸の外部導体、本体ケースともにアース端子と共通になっております。通常の外部導体が接地された回線に使用できます。

（この設定の場合、インパルス耐久性カテゴリーD1 には対応致しません。）



7．保証

本製品の保証期限はご納入日より 1 年です。この間に発生した故障は、原因が明らかに当社の責任と断定された場合には現品に限り良品と交換いたします。また、直撃雷、強力な誘導雷など条件によっては保護対象機器を保護できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

なお、本製品は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障あるいは輸送中の事故等による故障と思われる節は、お買い上げいただいた代理店または、弊社支店にお申しつけ下さい。

8．使用上の注意

使用上、重要な内容ですので、よくお読みの上、必ずお守り下さい。

禁止	本製品の使用目的・用途以外での使用は絶対にしないで下さい。 ◇故障、通信不良の原因となります。
禁止	本製品は屋内用で非防水です。屋外などの水が直接当たる場所での使用はできません。 ◇故障、通信不良の原因となります。
禁止	本製品を分解、加圧変形、使用環境以上の加熱、改造または部品を変更して使用しないで下さい。 ◇故障、通信不良の原因となります。
禁止	操作時に端子間に異物が侵入することや、端子部分には直接手で触れることがないようにしてください。 ◇故障、通信不良の原因となります。
禁止	本製品を水、シンナー等の溶剤で拭いたり、かけたりしないで下さい。 ◇変形や割れ、故障の原因となります。
禁止	本製品には、落下等による衝撃を与えないで下さい。 ◇損傷、故障の原因となります。
禁止	配線の際は、本製品および各ケーブルにストレスのかからないように配線してください。 ◇故障、通信不良の原因となります。
注意	本製品の汚れは、柔らかい布等で拭いて下さい。 （水洗いは絶対にしないで下さい）
注意	本製品への接続は取扱説明書をよく読んでから行って下さい。 ◇故障の原因となります。
危険	通電中および落雷の恐れのある場合は本製品の各端子へ触れないでください。 ◇感電の恐れがあります。